

インタビュー



和田佳洋さん（小河内）

町子ども週末活動支援
ボランティアセンター
ボランティアコーディネーター

遊びの中から感じて

子どもたちには、自然体験の中で楽しみながらいろいろなことを感じ取ってほしいです。自分で体験したことは、大人になっても忘れられないものです。



村上翔さん（根雨）

子ども週末活動に参加

実際に体験できる

普段体験できないことができるので、とても楽しいです。活動を通して地域のことも分かるようになってきました。これからも積極的に参加していきたいです。



スケッチしながら町を知る（絵画教室）



協力し合いながら作る（お菓子づくり教室）



「道端に咲いている」



伝統文化を伝承（たこづくり教室）

毎月第1・3土曜日を 利用して活動

支援センターでは、子どもたちの健全育成を目指し、ボランティアコーディネーターの和田佳洋さん（小河内）を中心に、毎月第1・3土曜日を利用して、学校で取り組みにくいさまざまな週末活動を企画して開いています。

平成14年度は、絵画教室、お菓子づくり、囲碁・将棋教室、スキー教室、山の学校などが開かれ、毎回多くの子どもたちが参加しています。参加した子どもたちは、年代を越えた交流から良き人間関係のあり方を学んだり、普段では体験できない活動を通して多くのことを学び「初め

での体験が多く、ワクワクする」「参加して友達がたくさん増えた」「学校の授業とは違うことを学べるので楽しい」などと感想を話しています。

平成15年度には、野外炊飯教室や昆虫教室、魚釣り、陶芸教室、しめ縄づくりなど年間23回のとても楽しい内容が計画されています。

協力し合いながら 健全育成を

有意義な週末活動にするため、家庭、地域では、清掃活動や福祉活動、文化芸能伝承、地域の行事など体験活動の機会を充実させ、協力し合いながら子どもたちの健全育成を目指していきましょう。

ボランティアを 募集しています

支援センターでは、子どもの健全育成に関心のある人、活動に参加していただけるボランティアを募集しています。中学生以上から参加できます。町公民館までお問い合わせください（電話74・0212）